

大崎高校の防災活動支援隊が「ど根性ひまわり」を育てます。

8月24日（月）防災活動支援隊で正門周辺に植えた「ど根性ひまわり」が見事に開花し5世が誕生しました。



東日本大震災の被災地である宮城県石巻市で、津波により流されたお店の基礎からひまわりが伸び始め開花しました。

このひまわりは、津波によりどこからか流されて来た種が、津波にも塩害にも負けず開花したものです。

石巻の人々は、この逞しい姿に勇気をもらいました。そして「ど根性ひまわり」と命名されました。